

# (株)シーエス建材トータル住器【建設業】<平成28年度補正>

- 新築・リフォームを問わず、窓、キッチン、バスルームからカーポートやテラス等のエクステリア商材まで、住宅に関するあらゆる商材の販売・施工・管理事業を行う。
- ITツール導入によって、より正確な収益管理を行うことができ、安定した収益を確保。

## ✓ 企業概要



株式会社シーエス建材トータル住器

※(株)シーエス建材トータル住器HPより引用。

企業名：(株)シーエス建材トータル住器

業種：建設業

住所：岡山県岡山市中区江並426-5

従業員数：11名

資本金：350万円

## ✓ 導入のきっかけ・課題

従来よりITツールを活用しており、システム更新を考えていたところ、併せて販売管理機能を強化するITツールの導入にIT導入補助金が活用できることを知り、導入を決意。

## ✓ 導入したITツール

### ◆ 導入したツール

はんなり「匠」



※ピコシステム(株)HPより引用。

### ◆ 提供する企業

ピコシステム(株) (岡山市)

### ◆ ツール機能

顧客管理、原価管理・業務管理

## ✓ 生産性向上の取組のポイント

1. 工事ごとに材料費、労務費等の工事原価を正確に記録する工事台帳を作成。

2. 営業状況を正確に記録し、取引先別や月別等での分析を可能に。

## ✓ IT導入による効果

### 1. 精度の高い見積りによる収益管理で、安定した収益を確保。

工事台帳の作成により、1件の工事ごとに各費目別の原価を正確に把握できるようになった。そのため、より精度の高い見積りを立てることが可能になり、安定した収益の確保につながった。

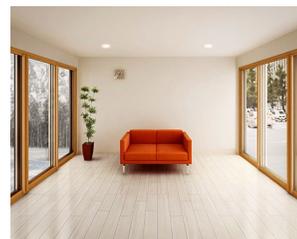
### 2. 営業状況の見える化・分析により、適切な提案が可能に。

取引先ごとの営業状況等を正確に把握することで、適切なタイミングでの事業提案が可能となった。



※(株)シーエス建材トータル住器HPより引用。

「理想の住環境づくり」におけた地域密着型サービスを実施。



※(株)シーエス建材トータル住器HPより引用。

工事原価を記録する工事台帳をPCで管理。

